新 津市 新展開予算

平成28年度当初一般会計予算

1,135億9,626万円

問い合わせ　財政課　229-3124　FAX229-3388

平成28年度当初予算は、新 津市誕生から10年の間に取り組んできたさまざまな事業の成果を継承・活用するとともに、津市をさらに魅力あふれるまちにするため、これからの10年に向けて「今やるべきこと」を確実にやり遂げることができるよう新たな事業に取り組む予算を編成しました。

主な事業として、子育て・子育ちの分野では、医療費の助成を拡大し、新たに中学生までの医療費を無料にする経費などを計上します。また、教育の分野では津市初の取り組みである美里地域での義務教育学校の整備、全ての小・中学校の普通教室にエアコンを５カ年計画で整備する経費などを計上します。

その他、各分野で必要な経費に予算を配分したところ、平成28年度一般会計予算は、前年度と比べて2.0%減の1,135億9,600万円となりました。また、特別会計などを含めた総額は、前年度と比べて5.6%増の2,664億4,100万円となりました。

※文中や図表中の金額表記は100万円未満を四捨五入などしています。また、▲はマイナスを表しています。

会計別予算額

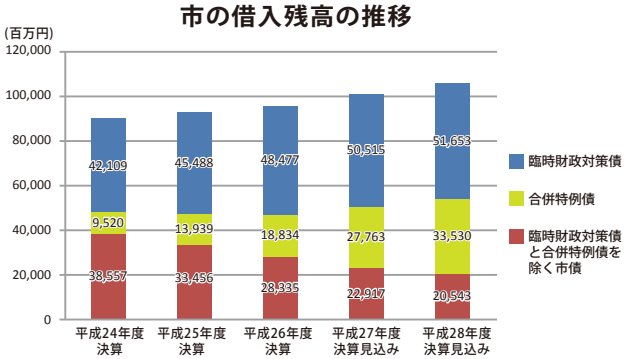
会計名		平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
一般会計		1,135億9,600万円	1,159億　800万円	▲23億1,200万円	▲2.0%
特別会計	モーターボート競走事業	521億2,700万円	403億　300万円	118億2,400万円	29.3%
	国民健康保険事業	337億1,000万円	307億9,200万円	29億1,800万円	9.5%
	介護保険事業	270億1,800万円	263億3,400万円	6億8,400万円	2.6%
	後期高齢者医療事業	60億　600万円	57億6,200万円	2億4,400万円	4.2%
	市営浄化槽事業	6億6,400万円	4億1,800万円	2億4,600万円	59.2%
	簡易水道事業	12億6,300万円	9億3,000万円	3億3,300万円	35.8%
	農業集落排水事業	5億5,200万円	5億4,900万円	300万円	0.5%
	土地区画整理事業	12億8,400万円	6億8,100万円	6億　300万円	88.6%
	住宅新築資金等貸付事業	5,300万円	6,100万円	▲800万円	▲13.2%
	椋本財産区	100万円	100万円	――――	10.4%
	小　計	1,226億7,800万円	1,058億3,100万円	168億4,700万円	15.9%
企業会計	水道事業（支出）	119億4,400万円	111億3,200万円	8億1,200万円	7.3%
	工業用水道事業（支出）	2,400万円	2,200万円	200万円	6.8%
	下水道事業（支出）	175億8,200万円	189億6,200万円	▲13億8,000万円	▲7.3%
	駐車場事業（支出）	2億9,400万円	2億8,900万円	500万円	1.8%
	農業共済事業（支出）	3億2,300万円	2億8,600万円	3,700万円	13.1%
	小　計	301億6,700万円	306億9,100万円	▲5億2,400万円	▲1.7%
合　計		2,664億4,100万円	2,524億3,000万円	140億1,100万円	5.6%

人件費、公債費、市債残高の状況

人件費は、平成27年度給与改定などにより202億3,900万円と、昨年度(201億4,900万円)と比べ9,000万円の増額となりました。また、公債費は96億2,900万円と、昨年度(93億9,800万円)と比べ２億3,100万円の増額となりました。

市債(臨時財政対策債を除く)の発行は、新最終処分場・リサイクルセンター整備完了などにより31億4,700万円の減額となりましたが、近年の大型プロジェクトの影響により、平成28年度末市債借入残高の見込み(臨時財政対策債を除く)は540億7,300万円と、昨年度末残高見込み(506億8,000万円)と比べ33億9,300万円の増額となりました。

市の借入残高の推移



臨時財政対策債とは、地方の財源不足を補てんするために、本来、国から地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行する特別な地方債のことです。各地方公共団体が借り入れ、後年度の償還金は全額地方交付税に算入されます。